

令和6年度第1回光市行政改革市民会議【要旨】

開催日時 令和6年10月29日（火）

13時30分～15時00分

開催場所 防災庁舎2階 災害活動センター

1 政策企画部長あいさつ

本日は大変お忙しい中、行政改革市民会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

昨年度の市民会議では、光市における公共施設マネジメントを議題とし、今後の公共施設に対する取り組みについてご協議いただいたところでございます。本日の会議では、公共施設に関連する内容として、今年の3月より供用を開始しました「防災庁舎」を議題としました。

詳細な施設の内容については後程、防災危機管理課の職員より説明いたしますが、公共施設マネジメントに関する取り組みにつきましては様々な考え方があります。「公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設の総面積の縮減に向けた取り組みを進めていく一方で、新たな行政課題が生じた場合、既存施設の転用や複合化等が基本にはなりますが、新たな施設の整備につきましても考えていく必要があります。また、施設の個別事情によって、施設の長寿命化の促進や、民間活力の活用等により、提供するサービスの質の向上を図ることも公共施設マネジメントの一部であると考えます。

光市では現在、浅江中学校の移転や、施設一体型小中一貫やまと学園の推進等、公共施設をめぐる様々な動きがあります。こうしたことも含めまして、財政面とのバランス等も考慮しつつ、限られた資産の合理的な利用、コスト削減等の手法をこれまで以上に考えていく必要があります。

本日の会議では、公共施設マネジメントの推進や今後の公共施設のあり方等に係る、皆様からのご忌憚のないご意見をいただきますことをお願いして、簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。

2 議題

新たに建設した公共施設（防災庁舎）について

防災庁舎の概要について、防災危機管理課職員が説明した後、各委員からご意見、ご提言を受けるとともに、意見交換を行いました。

【委員意見及び事務局回答要旨】

（１） 防災庁舎に関する内容

委員

発電機の点検はどのように行っていますか。

事務局

発電機については月 1 回は必ず点検するようにしています。また、各避難所で管理している物品についても、施設を管理している職員が月 1 回は点検するようにしています。

委員

職員は 24 時間待機している状況なのでしょうか。

事務局

夜間、休日は当直がいますので、何かありましたらすぐに防災危機管理課職員に連絡があるような体制にしています。

また、警報が発令されている等、災害対応が必要な状況にありましたら 24 時間職員が常駐します。

委員

災害対策本部はどういった組織体制になっているのでしょうか。

事務局

トップに市長がおり、副市長、教育長、水道局長、各部長等により構成されています。

委員

防災庁舎に水、軽油等の蓄えがある、というお話しをお聞きしましたが、大規模な災害に備えるため、もっと備えを増やしたりしなくても大丈夫なのでしょうか。また、蓄電設備の追加設置等は考えているのでしょうか。

事務局

どの程度まで備える必要があるのか、費用対効果も含めて考えていく必要があります。大規模な災害が発生し、道路が寸断されるということがなければ、現状の備えでも災害対策本部の維持には十分である、という考えで備えられているものと考えます。実際に施設を運用していく中で、必要に応じて蓄電設備の検討も進めていくものであると考えます。

(2) 公共施設全般に関する内容

委員

本庁舎の建て替えについて検討していくことになるかと思いますが、防災庁舎から離れた場所に建築するとなると、何か不都合等があるのでしょうか。

事務局

災害が発生した場合、市長等が防災庁舎に集合し、会議を行います。仮に遠隔地に本庁舎が建設された場合、道路が壊れる等の事態になった場合、集合することができない、ということが想定されます。

いずれにしても、本庁舎の在り方については、防災庁舎の活用も含め、検討を進める必要があるものと考えます。

委員

現在進行している公共施設の新築、修繕等の情報について教えてください。

事務局

新設についてですが、平成30年の豪雨の影響により、し尿処理施設の深山浄苑が使用できなくなったことから、県の下水道公社の敷地内に、本市の新しいし尿処理施設の建設を行うこととしています。また、三島コミュニティセンターの建て替え、施設一体型小中一貫やまと学園の推進に伴う建築の準備を進めています。

大規模修繕についてですが、浅江中学校の移転に伴う旧光丘高校の改修工事を開始する予定です。また、昨年から着手しております光井中学校長寿命化改修工事について、今年度完了する見通しです。

委員

選挙に行った際、投票会場となる施設がバリアフリー化がされておらず、急こう配の階段がある等、投票し難い状況でした。高齢者等が投票しやすいようにご配慮いただければと思います。

事務局

投票所におけるバリアフリーの対応については、ご意見があったことを選挙管理委員会にお伝えいたします。

委員

コミュニティセンター等を解体し、更地になっている土地があります。また、岩田小学校も移転するとなると、学校用地が空くこととなります。浅江中学校が光丘高校に移転した後の土地の活用等についても情報が入っておりません。産業団地等の土地がないという話もお聞きする中、こういった土地等をどのように活用する予定なののでしょうか。

事務局

用途を廃止した施設については老朽化が進んで使用できない状況であることがほとんどであることから、解体し売却する、というのが基本的な流れになります。しかしながら、学校用地につきましても、通常の施設と比較して非常に大規模な面積の土地、建物となることから、今後どのように活用していくのか、庁内でも検討を進めているところです。

東荷小学校、塩田小学校についてはコミュニティセンターが学校内にあり、活動していた

だいておりますので、この建物を崩すのは難しいのではないかと考えています。岩田小学校、三輪小学校については、今後の用途について確定していません。

浅江中学校におけるグラウンド部分については山口県との交換となっており、どのように活用予定かは存じておりません。建物部分については光市が引き続き所有することとなりますので、活用について検討を進めてまいります。正式な活用方針の決定にはまだ至っておりません。

工業団地のお話しもありましたが、土地については用途制限がかかっている場合もありますので、工場を設置してよい土地なのか、という部分も確認しながら進めていく必要があります。

3 その他

委員の方から、行財政改革の取組全体に対して等のご意見等をいただきました。

【委員意見及び事務局回答要旨】

委員

防災行政無線について聞き取りにくい場合がありますが、何か対応策がありますか。

事務局

設置の際に、電波がきちんと届くか調査した上で設置していますが、その日の天候等の影響により聞き取りにくい場合があるかもしれません。対応に向けた検討を進めているところであるかと思いますが、ご意見があったことは防災危機管理課にお伝えいたします。

委員

自治会について、加入者が減少したり、脱退する方が増加したりしている状況です。防犯灯を設置しても、その電気代は自治会費より支出しており、運営が難しい状況となってきました。何か対応していただくことはできないのでしょうか。

事務局

防犯灯の設置費用については市の交付金を活用し、支出しているものと思いますが、その維持管理費については自治会にお願いするという状況になっています。自治会に加入する方が減少している状況についてもお聞きしております。行政としては、各コミュニティには活動費として自治会加入率増加の趣旨も含め交付金を支出しています。仮に防犯灯を市が全て設置し、維持費も負担する、ということになりますと設置基準が今以上に高くなることが想定されます。行政として自治会加入の促進はコミュニティセンターを通じて進めてまいります。

委員

民生委員の確保について、高齢者の福祉の観点からも考えていく必要があるものと思います。委員になる方が少なく、苦勞している状況ですが、いかがでしょうか。

事務局

役員の方も高齢の方が多くなってきていますし、ご協力いただける方が少なくなりますと、市民の方全員を全てに目を届けるというのは、現実問題として難しい部分があります。

地域にお住まいの方に手助けいただきながら福祉施策に活かしていく、という流れではあるのですが、長期間に渡って頑張っただけでいる方もいらっしゃる中、なっただけで方が減少している明確な理由についてもなかなか特定が難しい状況です。地域ごとの課題もあるかと思うので、その部分にも耳を傾けながら、改善できれば良いのではと考えます。こういったご意見があったことにつきましては所管に伝えてまいります。

委員

回答は不要ですので、情報提供をさせていただきたく思います。全国トップクラスの出生率となっている病院が川越市にあり、評判になっているという話があります。そういった病院から出生率が高い要因等を確認してみれば良いのではと思いました。

また、熊本県に高森町という人口6千人程度の町があります。その県立高校にマンガ学科ができ、全国から生徒が集まっており盛上がっています。漫画は高校生くらいの年齢からヒット作品を出す事例も多くあるとのこと。財源はふるさと納税とクラウドファンディングであり、町税からの支出無く、賄えているということです。様々な手法で、自治体のブランド化を進めていただければと思います。

事務局

情報提供いただきありがとうございました。

本日、公共施設をはじめ、様々なご意見をいただきましたが、人口減少、少子高齢化に起因する話も多くあるものと考えます。そうした中で、もちろん、行政としても懸命に業務を進めていくわけですが、どうしても行政の目に届かないものもあります。そういったところは地域からのご協力を今後もいただかなければ、対応が難しい部分もあるのではと考えています。しっかりと行政の情報を発信する一方で、市民の皆様からの声をお聞きするというコミュニケーションを通じて課題を共有していかなければと、本日の会議を通じて改めて感じたところです。

本日いただいたご意見の中で、私たちが対応が難しいものについては、担当部署に橋渡しをしていきたいと思いますので、引き続き様々なご意見をいただければと思います。

ありがとうございました。